

メイプル通信 Maple NEWSLETTER



▲貴会長とオックウェル参事官



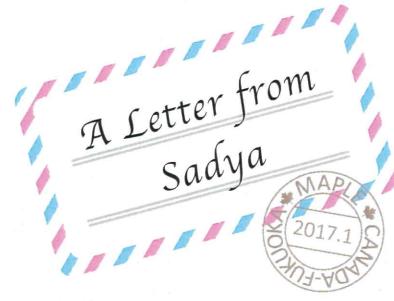
▲九州電力吹奏楽部の演奏



▲サンタクロースと子どもたち



▲オックウェル参事官と
在福岡カナダ名誉領事館のみなさん



留学生だより

サディア・エンドイユさん

皆さんこんにちは。モントリオール大学から西南学院大学への交換留学生として来福しているサディアです。西南学院では日本語と日本文化を学んでいて、日本人の友人もできました。このような、人生でもまたない機会に恵まれ、本当に幸せなことだと思っています。また、海外で学ぶことは、異文化を体験するだけでなく、母国素晴らしいを再認識する機会にもなります。そこで今回は、私の故郷である美しい街、モントリオールについてご紹介したいと思います。

モントリオールでは一年を通して様々な文化行事が行われていて、

数多くのフェスティバルがあり、その全てに行くのは難しいほどです。例えば、音楽では、様々なジャンルのものが開催されており、参加無料のジャズフェスティバルやフランス音楽祭は、約3万人の観客で盛り上がります。その他にも、「ミューテック」や「ヘビーモントリオール」という大規模なフェスは、連日、多くの観客を魅了しています。海外からのアーティストも参加するので、今まで知らなかった新しい音楽を聴く絶好の機会です。

また、国際映画祭も大きなイベントですが、日本映画の人気は非常に高いです。ファンタジア国際映画祭には、日本人の監督やプロデューサーも参加していますし、過去に、日本のアニメ作品がワールドプレミアで上映されました。

この他にも、多民族国家を象徴するモントリオールでは、アフリカン・ナイト、世界文化祭、アジア・アクセス・フェスティバル、マツリ・ジャパンといったイベントが催され、それぞれの国の文化や音楽、料理を楽しむことができます。冬になると、マイナス30度にもなる気候のなか6週間にも渡って行われるイグルーフェストという音楽イベント、モントリオール光の祭典、雪祭りなども開催され、四季を問わず街中が賑わっています。

このように、モントリオールにはたくさんの楽しみがあり、退屈する暇はありません。この街は常に活気があり、ここに住んでいることを嬉しく思います。これらのフェスティバルはモントリオールの街を持つ魅力的一面でしかなく、ほかにもたくさんの魅力があります。この留学生便りを読んで、モントリオールに興味を持っていただいた方が、実際に現地へ訪れていただければ嬉しいですし、その際は、間違いなく楽しんでいただけると思います。

最後になりましたが、会員の皆さん、ご支援をいただきありがとうございます。残りの留学生活も、有意義に過ごしていきたいと思います。



▲日本でできた友人たちと

事務局から

会員募集

福岡カナダ協会では会員を募集しています。お知り合いに、カナダにご興味のある方、カナダへの留学・滞在経験者の方、福岡在住のカナダ人の方がいらっしゃいましたらご紹介ください。



福岡カナダ協会クリスマスパーティー2016



2016年を締めくくるイベントとして、12月14日、西鉄グランドホテルにて福岡カナダ協会クリスマスパーティーを開催しました。当日は、会員の皆さま及びご家族、ご友人の方、総勢136名が集い、一足早いクリスマスの夜を楽しみました。

パーティーは貴会長のご挨拶で幕を開け、カナダ大使館のパトリシア・オックウェル参事官よりご挨拶と乾杯のご発声をいただきました。

乾杯の後は、カナダの郷土料理プーティンをはじめ、カナダの食材をふんだんに使用したお料理を、カナダビールやカナダワインと共に楽しみながら参加者同士の親睦を深めていただきました。



ご協賛ありがとうございました!

今年も会員の皆さまから多くの協賛品をご提供いただきました。抽選会や子どもたちへのプレゼント、会員の方へのお土産として使用いたしました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、今年も、九州電力吹奏楽部の皆さんに、子どもたちから大人まで楽しめるクリスマスソングを演奏していただき、会場全体がクリスマスの雰囲気に包まれました。「ジングルベル」や「赤鼻のトナカイ」のメロディーが聴こえてくると、子どもたちが楽しそうに手拍子をする姿も見られました。

その後、カナダからの留学生サディア・エンドイユさんのスピーチに続き、サンタクロースが子どもたちにプレゼントを持ってやってきました。子どもたちは一人ひとりサンタさんに抱きかかえられながらプレゼントをもらい、大喜びの様子でした。

最後は恒例のプレゼント抽選会が行われ、47名の方に豪華なプレゼントが当選いたしました。当選された皆さん、おめでとうございました！



第8回カナダ訪問団

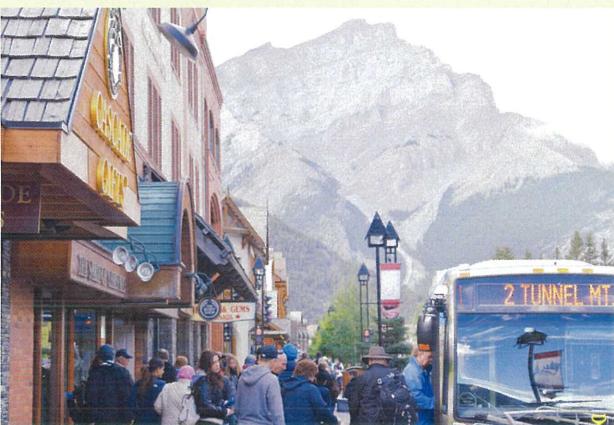


8月30日～9月6日、福岡カナダ協会会長を団長とした総勢31名でカナダ西部を訪問しました。カナダ西部への訪問は、平成20年の第5回訪問団以来です。カナダの西の玄関口で第三の都市バンクーバーや、世界遺産にも登録され、世界で最も人気のある国立公園のひとつであるカナディアン・ロッキー等を訪れました。



まず、ブリティッシュ・コロンビア州政府(以下BC州)への表敬訪問を行いました。BC州政府の税制を中心に州の概要等を伺い意見交換を行いました。また、BC州の州営電力会社であるBC Hydro社への訪問では、同社のエネルギー戦略、再エネ・新エネの利活用等について貴重なお話を伺うことが出来ました。

在バンクーバー日本国総領事館、バンクーバー福岡県人会をはじめとする在留邦人の皆さんとの交流会では、カナダで活躍される方々との活発な交流を行うことができました。ご挨拶いただいた岡井総領事からは、当協会の両国の相互理解と親善を目的とした継続的な活動に対し高い評価をいただきました。



旅の後半に訪れたカナディアン・ロッキー、コロンビア大氷原他では、その壯麗かつ雄大な景色に圧倒されるばかりでした。一方で、1年間に5～10mも氷河が後退しているとのことで、温暖化対策への取組みの重要性を改めて認識させられました。

今回も、訪問団の皆さまのご協力のもと、当初の予定通りにカナダ訪問を実施することができました。ご協力いただきました全ての関係者の皆さんに感謝申し上げます。

2年後もカナダ訪問を実施する予定ですので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

